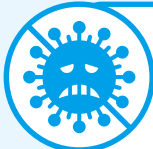


新型コロナウイルス感染症緊急対策

地域経済や市民生活への桜川市の取り組み

桜川市では、第1弾に続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止と社会経済活動との両立を図るため、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して、経済対策や生活支援に取り組みます。

■問合せ先／企画課（☎ 58-5111・75-3111代表）



感染症拡大の防止

- 避難所の感染症対策の充実（5,367万9千円）
 - ・避難所への消毒液などの資材の備蓄
 - ・一時避難所の感染症対策の充実のための補助金を交付
- 発熱外来の整備（6,374万6千円）
 - ・さくらがわ地域医療センターへ発熱外来施設を整備
- 新型コロナウイルス感染症予防対策支援給付金の給付（4,670万円）
 - ・感染症拡大により特に大きな影響を受けている飲食業をはじめ中小企業などに、感染拡大防止に取り組むための経費などを給付



地域経済の活性化

- 桜川市の新たな稼ぐ力を創出するための拠点の整備（5,176万9千円）
 - ・市内の魅力ある産品を地域内外に売り出す拠点となる物産施設の整備



教育環境の整備・充実

- 学校の空調設備の整備（6,000万円）
 - ・3密対策としての分散学習を行うため、一部の特別教室に空調設備を整備
- 学校の大型ディスプレイの整備（4,200万円）
 - ・ICT教育の充実のため、普通教室・理科室に大型ディスプレイを整備
- 学校のトイレの洋式化（8,000万円）
 - ・トイレにおける感染予防のため、和式を洋式に改修
- 電子図書館の整備（2,630万5千円）
 - ・インターネットでの読書環境の充実に向けて電子図書館を整備



※写真はイメージです



通所介護（短時間・1日）リハビリテーション部
居宅介護支援（ケアマネジャー）

リハビリハート総合介護ケアセンター

理学療法士 本橋寛樹

介護のご相談・リハビリ無料体験ご送迎も可能

0296-73-6965

桜川市西桜川2-18-5（50号沿い）茨城トヨタさんとなり